

令和6年度 12月補正予算(案) 概要

#MAIZURU



舞鶴市
MAIZURU-CITY

1 令和6年度12月補正予算案について

補正予算の特徴

■子宮頸がんを予防するHPVワクチン接種環境の充実を図る追加予算

→「予防接種事業費（うち、HPVワクチン接種分）」

■生活保護費を追加し、医療扶助費の増加に対応する予算

→「生活保護扶助費（医療扶助費）」

■大阪・関西万博を見据え、近代化遺産の活用によるインバウンド誘客など、新たな人流の創出を目指す予算の増額

→「2025年大阪・関西万博連携事業費」

その他、4月1日付け人事異動等に伴う人件費の補正など

1 令和6年度12月補正予算案について

予算規模

(万円未満切捨)

会計名	補正額
一般会計(第5号)	1億3,615万円

令和6年度 当初予算	6月補正	9月補正 (追加含)	12月補正	12月補正後
361.7億円	11.6億円	5.5億円	1.4億円	<u>380.2億円</u>

国民健康保険事業会計(第2号)	△400万円
介護保険事業会計(第2号)	431万円
後期高齢者医療事業会計(第1号)	△226万円

※病院事業会計(第1号)は支出科目の更正のみ

1 令和6年度12月補正予算案について

《予算規模》

会計名	補正額
一般会計(第5号)	1億3,615万円

《歳出内訳 ※主な事業一覧》 (万円未満切捨)

拡	一般	生活保護扶助費（医療扶助費）	8,976万円
拡	一般	予防接種事業費（うち、HPVワクチン接種分）	3,890万円
拡	一般	2025年大阪・関西万博連携事業費	420万円

1 令和6年度12月補正予算案について

安全で安心なまちづくり

＜みんなでつくる健康なまち＞

拡 予防接種事業費（うち、HPVワクチン接種分）

3,890万円

子宮頸がんの主な原因であるHPV（ヒトパピローマウイルス）感染症を予防するためのワクチン接種経費の増加に対応するもの。

→ 予防講演会を開催するなど、積極的な勧奨を実施。

- 【対象者】
- ・ 定期接種（中学1年生～高校1年生）
 - ・ 勧奨差し控えとなっていた間の対象者（高校2年生～27歳）
→ キャッチアップ接種（R7年度末まで、全額公費対応）
※ 定期接種、キャッチアップ接種とも期限内に3回の接種が必要



【接種実績】 ・ 令和6年4月～9月実績：910回（定期接種、キャッチアップ接種の合計）

【接種見込回数】 ・ 当初予算時 年間945回 ⇒ 補正後 年間2,285回（約2.4倍）

1 令和6年度12月補正予算案について

安全で安心なまちづくり

<安心して暮らせる支えあいのまち>

拡 生活保護扶助費（医療扶助費）

8,976万円

生活保護費は、生活困窮者に対し最低限度の生活を保障する制度である。
そのうち医療扶助費は、医療を必要とする生活困窮者が適切な治療等を受けるために支給するもの。

→医療機関への入院患者に係る診療報酬費の増加による補正措置
（R6年度上半期実績）

【診療報酬費（4月～9月実績）】

R5年度 9,746件 374,949千円

R6年度 9,808件 446,927千円

※今後の増加を見込み補正



1 令和6年度12月補正予算案について

魅力あるまちづくり

<海・港を活かした魅力あふれるまち>

拡 2025年大阪・関西万博連携事業費

420万円

大阪・関西万博を見据え、日本遺産の構成文化財等の地域資源をめぐるツアーなどを造成し、観光入込客数の増加、観光消費額を増大させる。

→今回、**新たに文化庁の補助事業を活用**し、日本近代化の歩みを体験することができるコンテンツの造成など、**インバウンド受け入れ態勢の更なる強化を図る**。

○モニターツアーの企画・実施

[20万円] (拡大)

○多言語サイン作成・設置、音声ガイドの作成等

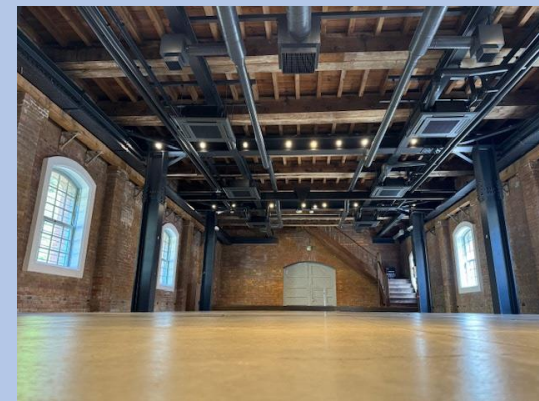
[155万円] (拡大)

○海軍の料理教科書を活用したメニュー開発、
インバウンド誘客向け晚餐会の開催

[175万円] (新規)

○訪日外国人向けメディアへの情報発信等
プロモーションを実施 [70万円] (新規)

現存する海軍▶
の料理教科書



◀赤れんがパーク
を活用し晚餐会を
開催